



第212回企画展

写真でふりかえる

昭和・平成の酒田

令和元年

6月22日(土) → 9月2日(月) 会期中無休

開館時間 9:00~16:30

入館料 一般100円 小~大学生50円
(土日は小・中学生無料)



上/酒田大火前のたくみ通り商店街
左/日本海中部地震 ひしめき合いながら沖へ避難する漁船(昭和58年)
中/柳小路マーケットの解体(昭和51年)
右/中町商店街の皇太子(当時)ご成婚祝賀アーチ(昭和34年)
下/宮野浦海水浴場(昭和55年前後)

酒田市立資料館
SAKATA CITY MUSEUM

〒998-0046 山形県酒田市一番町8-16
TEL/FAX: 0234-24-6544

✉ sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp



写真でふりかえる 昭和・平成の酒田

令和最初の企画展は、昭和・平成と移り変わってきた酒田を、写真で振り返ります。

酒田大火(昭和51年/1976)で町が大きく変わった昭和50年代の出来事、昭和・平成の街並みの変遷を、昨年資料館に寄贈された報道写真など貴重な写真で紹介します。

合わせて、この頃酒田のために各分野で尽力した名誉市民・特別名誉市民の方々も紹介します。



酒田大火の焼け跡(昭和51年)



合併を祝うパレードの山車(昭和29年)

資料館調査員による 展示解説

日時/7月20日(土)

午前10時より(1時間程度)

会場/酒田市立資料館1階展示室

料金/無料(入館料別途必要)

※要申し込み

6月22日(土)から受け付けます。
駐車場に限りがありますので、申し込み時にお問い合わせください。

☎ TEL 0 2 3 4 - 2 4 - 6 5 4 4



酒田産業会館建て直しのため
今年5月に閉店したレストラン櫻の店内

展示内容

酒田の変遷

酒田町から酒田市へ
昭和・平成の大合併

昭和50年代の酒田

- 昭和51年 柳小路マーケット解体
 - 昭和51年 酒田大火
 - 昭和52年 酒東・工工が甲子園出場
 - 昭和52年 酒田共同火力発電所の運転開始
 - 昭和52年 住軽アルミの操業開始
 - 昭和53年 酒田出身・若瀬川が力士に
 - 昭和54年 松山能が庄内文化賞に
 - 昭和56年 第8回日ソ沿岸市長会議が酒田で開催
 - 昭和57年 住軽アルミの撤退
 - 昭和58年 日本海中部地震
 - 昭和58年 おしんブーム
 - 昭和59年 大寒波 ……などを紹介
- ★昭和50年代に流行した物も展示します★

故郷に貢献した

酒田市名誉市民・特別名誉市民

- 土門 拳 (写真家)
- 加藤 千恵 (音楽家)
- 中村 恒也 (元東北エプソン(株)会長)
- 原 のぶ子 (服飾デザイナー)
- 前田 巖 (元酒田商工会議所会頭)
- 相馬 大作 (元酒田市長)

昭和～平成 街並みの移り変わり

昭和と現在の写真を並べて、中心商店街や現在再開発中の酒田駅前、日和山公園周辺などの姿がどう変わったかを比べてみます。

協力者一覧 (五十音順)

阿部剛氏、松山文化伝承館、レストラン櫻



新内橋から鳥海山を望む(年代不明)

次回企画展予告

湊町酒田と北前船寄港地 船が結んだ土地の縁(仮)

開催期間:9月7日(土)～11月18日(日)